



かわい



横浜市立川井小学校

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawai/>

～「だれもが」「安心して」「豊かに」～

校長 藤田 優

「自分らしさって？」

「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校づくりをめざして、本校では11月27日から12月1日までを人権週間としています。本年度は、自分らしさって何だろう？そのような切り口から、短所よりも長所に目を向けて自尊感情を育てていこうと、各学年で取り組んでいます。先日行われた人権集会では、絵本「ええところ」（学研教育出版）の読み聞かせや、横浜子ども会議に参加した6年生の児童による、「いじめの起きにくいかわりあいについて」の話などがありました。

自分らしさって何でしょう。自分一人で考えるよりも人と一緒に考えた方がよく分かります。得意なこと苦手なこと、友だちとの「違い」などをいろいろな場面で比較し合うとだんだんはっきりしてくるでしょう。長所も短所も合わせて自分らしさです。みんな一人ひとり違うね、と意識できることが大事です。

その上でさらに長所として自信がもてるものがあると生きていく上での支えになりますが、誰かにほめられれば、「自分のよいところ」として、けなされたり叱られたりすると、「自分のわるいところ」と認識されやすくなります。「活発で明るいね」と言われればよい感じがしますが、同じことでも「落ち着きがないね」と言われると悪く感じられます。何事も表裏一体、良く言うことも、悪く言うことも可能です。一緒にいる人からいやなことばかり言われたら、欠点ばかり言われたら自尊感情は育たないでしょう。できれば自分に自信をもてる環境が皆にあるとよいです。そこにはきっと望ましい人間関係が、よいところを見つけて自覚させてくれるかわり合いがあるでしょう。

「まだまだ新しい権利」

「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できることは当たり前と感じられると思いますが、「人権」としてそれが確立されたのはそんなに昔ではありません。国際人権規約は、世界人権宣言の内容を基礎として条約にされたもので、人権条約の中で一番基本的なものですが、1966年の国連総会で採択されています。日本はその4年後に批准しています。47年前のことです。

子どもの権利に関する条約については、さらに新しく1990年に出来ています。まだ27年しか経っていません。立場の弱い子どもにとって「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」などは必須ですが、ニュースからはいまだ世界の多くの地で紛争が起こっていて、子どもが犠牲になっていることが伝わってきます。認識を新たにして、地球をおおう子どもの憲法として守っていかねばなりません。

4組5組 育てたよ。食べたよ。

育ててきたポップコーントウモロコシとサツマイモを収穫しました。ポップコーントウモロコシは、カレー味や塩バター味など、いろいろな味を楽しみました。さつまいもは、ふかしいもやスイートポテトにして食べました。おいしく作ることができて、子どもたちは、自分たちが育てた野菜の味に驚いていました。



いつのまにか、大きいお
いもができて
いる。

あぶらを入
れて、しおを入
れて・・・

つるがすごいの
びている！
リースづくりが
できるな

しおバター味、
おいしい。
けど、やっぱり
しお味がおいしい
ね。

ポンポン音
がしてきた
よ。

こうばしい
かがりがす
る！

3年生 旭区小学校児童音楽会 スーパーマーケット見学 ケアプラザでの交流

11月は旭区小学校児童音楽会、スーパーマーケット見学、ケアプラザでの交流など、校外で学習する機会が多かったです。それぞれの学習で、子どもたちが体験的に様々なことを学んでいました。

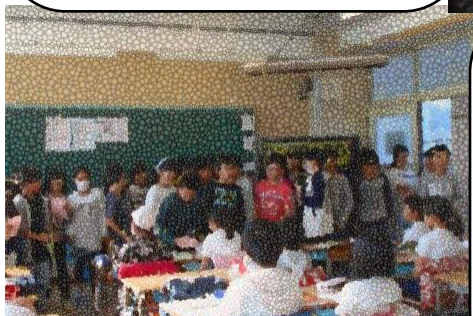
旭公会堂での発表は、きん張せずに練習のときと同じ気持ちで発表することができました。すてきな場所で発表できてうれしかったです。他の学校も、いい表情で歌っていて、一生けん命さが伝わってきました。



私は「失敗しないかな?」「分かりやすいかな?」と不安な気持ちでした。ケアプラザに到着すると、みなさんやさしそうで安心しました。読み聞かせをするときに、大きな声でスラスラと読むことができました。

スーパーあおばは、安いものが
たくさんあり、同じ商品でも大き
さによって色々なことが違くと
分かりました。

飲み物は300種類もあるこ
とが分かり、驚きました。



音楽会の応援に4年生からお手紙をもらいました！

4年生 横浜見学

11月8日(水)に吉田新田跡地見学に行きました。日枝神社から桜木町まで歩き、ランドマーク・帆船日本丸・横浜みなと博物館を見る中で、子どもたちは普段生活している地域との違いに驚いていました。



ランドマークタワーから見た吉田新田はとても大きいなと思いました。勤兵衛さんは作ろうと思うなんてすごいなと思いました。

あと、ランドマークタワーのエレベーターが40秒で69階までついでおどろきました。

吉田新田の跡地を歩いているとき、橋が沢山あって名前がついていました。歩いていると、建物が多くて川井の町と比べると森が少なかったです。森があったところも壊して建物を作ったのかな?と思いました。

大岡川の川沿いを歩いて、橋の数は9個ありました。大岡川は長さがとても長くて、田んぼが50~100個くらいは作れると思うくらいとても長かったです。みなと博物館では「埋め立てる前の絵地図に『横浜村』というところがあったことから『横浜』という名前がきたんだよ」と職員さんから教えてもらいました。

5年生 旭区親善球技大会

11月24日(金)に旭区親善球技大会が行われ、上川井小、若葉台小の5年生と一緒にサッカーとバスケットボールの試合を楽しみました。他の学校の友達と交流する機会はなかなかないので、子どもたちはとても喜んでいました。



ぼくは球技大会の実行委員でした。めあてを決めたり、中心となって練習を進めたりなど、実行委員としての自覚をもって行動しました。当日は、男子も女子も関係なく応援することができてよかったです。この球技大会を通して、しっかりあいさつをしたり、誰とでも仲良くかわったりすることができたので、今後の学校生活でも意識していきたいです。

球技大会を通して、これまであまり話さなかった友達と話すようになったり、チームで連携プレーをしたりなど、仲を深めることができました。また、練習ではメンバー同士で何度も話し合いをしたことで、ボールに集まらないで試合をできるようになりました。当日も、得点した後にみんなで喜び合うことができ、とても楽しく過ごすことができました。

